

Lam

Chapter 3

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

עֲבַרְתָּוּ : אֲנִי הַגֶּבֶר רָאָה עֵינַי בְּשֶׁבֶט 1
彼の-怒り-の 私は 男-である 見た 棒-に-よって 苦しみ-を
H5678 H7626 H6040 H7200 H1397 H0589

わたしは彼の怒りのむちによって、悩みにあった人である。

אֲוֵר : וְלֹא-וַיִּלְךְ נָתַן אֹתִי 2
光-の中-を そして-ない 闇-の中-を そして-歩かせた 導いた 私-を
H0216 H3808 H2822 H3212 H0853

彼はわたしをかり立てて、光のない暗い中を歩かせ、

ס : הַיּוֹם-כָּל-יָדוֹ וַיִּהְיֶה יוֹשֵׁב כִּי אֵךְ 3
[区切り] 日-を すべて-の 彼の-手-を ひっくり-返す 向ける 私-に-対して まことに
H3117 H3605 H3027 H2015 H7725 H0389

まことにその手をしばしばかえて、ひねもすわたしを攻められた。

עֲצָמוֹתַי : שָׁבַר וְעוֹרִי בְּשָׂרִי בָלָה 4
私の-骨-を 砕いた そして-私の-肌-を 私の-肉-と 衰え-させた
H6106 H7665 H5785 H1320 H1086

彼はわが肉と皮を衰えさせ、わが骨を砕き、

וַתִּלְאַה : רָאָשׁ וַיִּקָּרַע עָלַי בָּנָה 5
そして-苦難-で 毒-と そして-困んだ 私-に-対して 築いた
H8513 H7219 H1129

苦しみと悩みをもって、わたしを囲み、わたしを閉じこめ、

ס : עוֹלָם-כְּמַתִּי הוֹשִׁיבֵנִי בְּמַחְשָׁכִים 6
[区切り] 永遠-の 死者-の-ように 座らせた 闇-の中-に
H5769 H4191 H3427 H4285

遠い昔に死んだ者のように、暗い所に住まわせられた。

נִחַשְׁתִּי : הַקֶּבֶד אֵצֶל וְלֹא-בְעָרִי נָדָר 7
私の-鎖-を 重く-した 出られない そして-ない 私の-周り-を 囲んだ
H3513 H3318 H3808 H1157 H1443

彼はわたしのまわりに、かきをめぐらして、出ることのできないようにし、重い鎖でわたしをつながれた。

תַּפְּלִיתִי : שָׁתַם וְאֲשׁוּעַ אֲזַעַק כִּי נָם 8
私の-祈り-を 閉ざした そして-助け-を-求めても 叫んでも たとえ また
H8605 H7768 H2199 H1571

わたしは叫んで助けを求めたが、彼はわたしの祈をしりぞけ、

ס : עָוָה נְתִיבְתִי בְּנֵיֶת הַרְכִּי נָדָר 9
[区切り] 曲げた 私の-小道-を 切り石-で 私の-道-を 壁-で-ふさいだ
H1496 H1870 H1443

切り石をもって、わたしの行く道をふさぎ、わたしの道筋を曲げられた。

בְּמִסְתָּרִים (אָרִי) אַרְיָה לִי הוּא אֲרָב רִב 10
 隠れ-場所-で (獅子-の-ように) [獅子のように] 私-に-対して 彼-は 待ち-伏せる 熊-の-ように
[H4565](#) [H1931](#) [H0693](#) [H1677](#)

彼はわたしに対して待ち伏せするくまのように、潜み隠れるししのように、

שָׁמָּה שָׁמְנִי וַיִּפְשְׁחֵנִי סוּרָר דְּרָכֵי 11
 荒れ果てた-者-に 置いた そして-引き-裂いた そらした 私の-道-を
[H8076](#) [H6582](#) [H5493](#) [H1870](#)

わが道を離れさせ、わたしを引き裂いて、見るかげもないみじめな者とし、

ס לְחֵץ: כְּמֵטְרָא וַיִּצַּיְגֵנִי קִשְׁתּוֹ דְּרָדָּךְ 12
 [区切り] 矢-の-ために 的-の-ように そして-立てた 彼の-弓-を 張った
[H2671](#) [H4307](#) [H5324](#) [H7198](#) [H1869](#)

その弓を張って、わたしを矢の的のようにされた。

אֶשְׁפָּתוֹ: בְּנֵי בְּכָלֵיוֹתַי הִבִּיא 13
 彼の-矢筒-の 矢-を 私の-内臓-に 射-込んだ
[H0827](#) [H3629](#) [H0935](#)

彼はその箠の矢をわたしの心臓に打ち込まれた。

הַיּוֹם: כָּל- נְיַנְתָּם עָמִי לְכָל- שְׂחָק הָיִיתִי 14
 日-を すべて-の 彼らの-嘲り-の-歌-に 私の-民-に すべて-の 笑い-草-に なった
[H3117](#) [H3605](#) [H5058](#) [H3605](#) [H7814](#) [H1961](#)

わたしはすべての民の物笑いとなり、ひねもす彼らの歌となった。

ס לְעֵנָה: הֲרֹנִי בְּמַרְוֵרִים הִשְׁבִּיעֵנִי 15
 [区切り] にかよもぎ-で 酔わせた 苦い-もの-で 満たした
[H3939](#) [H7301](#) [H4844](#) [H7646](#)

彼はわたしを苦い物で飽かせ、にかよもぎをわたしに飲ませられた。

בְּאֶפְרַיִם: הַכְּפִישָׁנִי שִׁנֵּי בְּחֻצֵּי סוּרָר 16
 灰-の-中-に 伏せた 私の-歯-を 砂利-で そして-砕いた
[H0665](#) [H3728](#) [H8127](#) [H2687](#) [H1638](#)

彼は小石をもって、わたしの歯を砕き、灰の中にわたしをころがされた。

טוֹבָה: נִשְׁיִתִּי נַפְשִׁי מִשְׁלֹום וַתִּזְנַח 17
 幸い-を 忘れた 私の-魂-を 平和-から そして-退けた
[H5382](#) [H5315](#) [H7965](#)

わが魂は平和を失い、わたしは幸福を忘れた。

ס מִיְהוָה: וַתּוֹחַלְתִּי וַתִּזְנַח אֲבָר וַאֲמַר 18
 [区切り] 主-から そして-私の-望み-が 私の-栄光-が 消えた そして-言った
[H3068](#) [H8431](#) [H5331](#) [H0006](#) [H0559](#)

そこでわたしは言った、「わが栄えはうせ去り、わたしが主に望むところのものもうせ去った」と。

וְרָאשׁ: לְעֵנָה וּמַרְוֵרֵי עֲנִי זְכָר- 19
 そして-毒-を にかよもぎ-と そして-私の-放浪-を 私の-苦しみ-と 思い-出して-ください
[H7219](#) [H3939](#) [H4788](#) [H6040](#) [H2142](#)

どうか、わが悩みと苦しみ、にかよもぎと胆汁とを心に留めてください。

נַפְשִׁי : עָלַי (וְתִשׁוּחַ) [וְתִשְׁיחַ] תִּזְכֹּר זְכוֹר 20
 私の-魂-が 私の-上-に (そして-うなだれる) [そして-うなだれる] 思い-出す 思い-出して
[H5315](#) [H7743](#) [H7743](#) [H2142](#) [H2142](#)

わが魂は絶えずこれを思って、わがうちにうなだれる。

ס : אֶחָיִל כֵּן אֶל- לְבִי אָשִׁיב זָאת 21
 [区切り] 望む ゆえに それ-の 私の-心-に ~へ 心-に-戻す これ-を
[H3176](#) [H0413](#) [H7725](#) [H2063](#)

しかし、わたしはこの事を心に思い起す。それゆえ、わたしは望みをいだく。

רַחֲמָיו : כָּלִי לֹא- כִּי תִמְנֶנּוּ לֹא- כִּי יְהוָה חֶסְדֵי 22
 彼の-あわれみ-は 絶えない ない なぜなら 尽きない ない なぜなら 主-の 恵み-は
[H3615](#) [H3808](#) [H8552](#) [H3808](#) [H3068](#)

主のいつくしみは絶えることがなく、そのあわれみは尽きることがない。

אֲמוֹנָתְךָ : רַבָּה לְבָקָרִים חֲדָשִׁים 23
 あなたの-詠実-は 大きい 毎朝 新しい
[H0530](#) [H1242](#) [H2319](#)

これは朝ごとに新しく、あなたの真実は大きい。

ס : לוֹ אֶחָיִל כֵּן אֶל- נַפְשִׁי אָמַרְתָּ יְהוָה חֶלְקִי 24
 [区切り] 彼-に 望む ゆえに それ-の 私の-魂-が 言った 主-は 私の-分け前-である
[H3176](#) [H5315](#) [H0559](#) [H3068](#)

わが魂は言う、「主はわたしの受くべき分である、それゆえ、わたしは彼を待ち望む」と。

תִּדְרֹשׁוּנִי : לְנַפְשִׁי לְקַוּוּ יְהוָה טוֹב 25
 求める-者-に 魂-に 待つ-者-に 主-は 良い
[H1875](#) [H5315](#) [H3068](#)

主はおのれを待ち望む者と、おのれを尋ね求める者にむかって恵みふかい。

: יְהוָה לְתִשׁוּעָתָּ וְרוּחֶם יְיָ וְיַחֲוִיל טוֹב 26
 主-の 救い-を そして-黙って そして-静かに-待つ-こと 良い
[H3068](#) [H8668](#) [H1748](#) [H3175](#)

主の救を静かに待ち望むことは、良いことである。

ס : בְּנְעוּרָיו : עַל יִשָּׂא כִּי- לְגִבּוֹר טוֹב 27
 [区切り] 若い-時-に 軒-を 負う なぜなら 男-に-とって 良い
[H5923](#) [H5375](#) [H1397](#)

人が若い時にくびきを負うことは、良いことである。

: עָלָיו נָטַל כִּי וַיִּדָּם יִשָּׁב בְּדָרְדָר יִשָּׁב 28
 彼-の-上-に 負わせた なぜなら そして-黙る-がよい 独り-で 座る-がよい
[H5190](#) [H0910](#) [H3427](#)

主がこれを負わせられるとき、ひとりすわって黙しているがよい。

: תִּקְוָה יֵשׁ אֹלָיִם פִּיהוּ בְּעָפָר יִתֵּן 29
 望み-が ある おそらく 彼の-口-を 塵-の-中-に つける-がよい
[H3426](#) [H0194](#) [H6310](#) [H6083](#) [H5414](#)

口をちりにつけよ、あるいはなお望みがあるであろう。

ס :בְּחַרְפָּה: יִשְׂכַּע לְחִי לְמַכְהוּ יִתֵּן 30
 [区切り] 辱め-で 満ちる-がよい 頬-を 打つ-者-に 与える-がよい
[H2781](#) [H7646](#) [H3895](#) [H5221](#) [H5414](#)

おのを撃つ者にほおを向け、満ち足りるまでに、はずかしめを受けよ。

אֲדֹנָי: לְעוֹלָם יִזְנֶה לֹא כִי 31
 主-は 永遠-に 捨てない ない なぜなら
[H0136](#) [H5769](#) [H3808](#)

主はとこしえにこのような人を捨てられないからである。

(חֲסָדָיו: [חֲסָדוֹ] כָּרֹב וְרַחֵם הוֹנֶה אִם- כִי 32
 (彼の-恵み-の) [彼の恵み] 多く-の-ように そして-あわれむ 悲しませて たとえ なぜなら
[H7230](#) [H7355](#) [H3013](#)

彼は悩みを与えられるが、そのいつくしみが豊かなので、またあわれみをたれられる。

ס :אִישׁ: בְּנֵי- וַיִּגַּה מְלִבּוֹ עֵנָה לֹא כִי 33
 [区切り] 人-の 子ら-を そして-悲しませない 彼の-心-から 苦しめない ない なぜなら
[H0376](#) [H3013](#) [H3808](#)

彼は心から人の子を苦しめ悩ますことをされないからである。

:אֲרֶץ: אֲסִירֵי כָל רַגְלָיו תַּחַת לְדָבָא 34
 地-の 囚人たち-を すべて-の 彼の-足-の ~の-下-で 踏み-つぶす-こと
[H0776](#) [H0615](#) [H3605](#) [H7272](#) [H8478](#) [H1792](#)

地のすべての捕われ人を足の下に踏みにじり、

:עֲלִיוֹן: פְּנֵי נֶגֶד זָכָר מִשְׁפָּט- לְהַטּוֹת 35
 いと高き-お方-の 御顔-の 前-で 男-の 正義-を 曲げる-こと
[H6440](#) [H5048](#) [H1397](#) [H4941](#) [H5186](#)

いと高き者の前に人の公義をまげ、

ס :רָאה: לֹא אֲדֹנָי בְּרִיבּוֹ אָדָם לְעֹנֹת 36
 [区切り] 見ない-というのか ない 主-は 彼の-訴訟-で 人-を 曲げる-こと
[H7200](#) [H3808](#) [H0136](#) [H7379](#) [H0120](#) [H5791](#)

人の訴えをくつがえすことは、主のよみせられないことである。

:צָוָה: לֹא אֲדֹנָי וַתְּהִי אָמַר זֶה מִי 37
 命じた-のでなければ ない 主-が そして-それが-なったのか 言って この 誰-が
[H6680](#) [H3808](#) [H0136](#) [H1961](#) [H0559](#) [H2088](#) [H4310](#)

主が命じられたのでなければ、だれが命じて、その事の成ったことがあるか。

:וְהַטּוֹב: הַרְעוֹת תֵּצֵא לֹא עֲלִיוֹן מִפִּי 38
 そして-良い-こと-も 悪い-こと-も 出ない ない いと高き-お方-の 口-から
[H3318](#) [H3808](#) [H6310](#)

災もさいわいも、いと高き者の口から出るではないか。

ס (חַטָּאיוּ:) [חַטָּאוֹ] עַל- נָבֵר חִי אָרָם יִתְאַוֶּן מִה- 39
 [区切り] (彼の-罪-の) [彼の罪の] ~の-ゆえに 男-が 生きて-いる 人-が つぶやく-のか なぜ
[H2399](#) [H2399](#) [H1397](#) [H0120](#) [H0596](#) [H4100](#)

生ける人はどうしてつぶやかねばならないのか、人は自分の罪の罰せられるのを、つぶやくことができようか。

וְנִחַקְרָהּ וְנִשְׁבַּח עַד-יְהוָה: 40
 主-へ ~へ そして-戻ろう 手-と-共に 手-と-共に 手-と-共に 手-と-共に 手-と-共に
 H3068 H5704 H7725 H2713 H1870 H2664

われわれは、自分の行いを調べ、かつ省みて、主に帰ろう。

וְנִשְׂאוּ לִבָּנוֹ אֶל-אֱלֹהֵינוּ: 41
 天-の 神-へ ~へ 手-と-共に ~へ 私たちの-心-を 上げよう
 H8064 H0410 H0413 H3709 H0413 H3824 H5375

われわれは天にいます神にむかって、手と共に心をもあげよう。

וְנִחַנּוּ פְשָׁעֵנוּ וּמַרְיָנוּ אֵתָּה לֹא סָלַחְתָּ: 42
 [区切り] 赦しなかった ない あなた-は 手-と-共に 背いた 私たち-は
 H5545 H3808 H4784 H6586 H5168

「わたしたちは罪を犯し、そむきました、あなたはおゆるしになりませんでした。

וְנִחַרְדַּפְנוּ בְּאַף סָכַתָּ: 43
 惜しまなかった ない 殺した 手-と-共に 怒り-で 覆った
 H2550 H3808 H2026 H7291 H0639

あなたは怒りをもってご自分をおおい、わたしたちを追い攻め、殺して、あわれまず、

וְנִכְוְוָה בְּעָנָן לְךָ מִעֲבוּר תִּפְלָה: 44
 祈り-が 通り-過ぎない-ように あなた-を 雲-で 覆った
 H8605 H6051

また雲をもってご自分をおおい、祈を通じないようにし、

וּמְאֹס תְּשִׂימֵנִי בְּקִרְבַּן הָעַמִּים: 45
 [区切り] 諸国民-の 諸国民-の-中-に 置いた 手-と-共に 汚れ物-に ぐず-と
 H7130 H3973 H5501

もろもろの民の中に、わたしたちをちりあくたとなさいました。

וְנִפְתַּח פִּיָּנוּ עָלֵינוּ כָּל-אֹיְבָבֵינוּ: 46
 私たちの-敵たち-が すべて-の 彼らの-口-を 私たち-に-対して 開けた
 H0341 H3605 H6310 H6475

敵はみなわたしたちをののしり、

וְנִפְתַּח פִּתְחֵי הַיָּם וְנִשְׁבַּר וְהַשָּׂאת לָנוּ הָיָה: 47
 恐れ-と 恐れ-と 恐れ-と 恐れ-と 恐れ-と 恐れ-と 恐れ-と 恐れ-と 恐れ-と
 H7667 H7612 H1961 H6354 H6343

恐れと落し穴と、荒廃と滅亡とが、わたしたちに臨みました。

וְנִפְלַג פְּלִיגַי מַיִם תִּרְדַּם עֵינַי עַל-שִׁבְרֵי בַת-עַמִּי: 48
 [区切り] 私-の-民-の 娘-の 砕き-の ~-の-ゆえに 私-の-目-から 流れる 水-の 川-の-ように
 H1323 H7667 H3381 H4325 H6388

わが民の娘の滅びによって、わたしの目には涙の川が流れています。

וְנִפְלַג עֵינַי נִגְרָה וְלֹא תִדְמָה מֵאֵין הַפְּנוֹת: 49
 私-の-目-は 流れ-出す 流れ-出す 流れ-出す 流れ-出す 流れ-出す 流れ-出す 流れ-出す
 H2014 H0369 H1820 H3808 H5064

わが目は絶えず涙を注ぎ出して、やむことなく、

מִשְׁמַיִם יְהוָה יוֹרֵא וְיִשְׁקֶיךָ עַד- 50
 天-から 主-が そして-見る-まで 見おろす-まで ~まで
[H8064](#) [H3068](#) [H7200](#) [H8259](#) [H5704](#)

主が天から見おろして、顧みられる時にまで及ぶでしょう。

ס עֵינַי בָּנוֹת מְכַל לְנַפְשִׁי עוֹלָלָה עֵינִי 51
 [区切り] 私の-町-の 娘たち-の すべて-の-ゆえに 私の-魂-を 苦しめる 私の-目-は
[H1323](#) [H3605](#) [H5315](#)

わが目はわが町のすべての娘の最期のゆえに、わたしを痛ませます。

תָּנִים אִיבֵי כַצְפוֹר צְדוֹנִי צוֹר 52
 理由-なく 私の-敵たち-は 鳥-の-ように 狩った 狩り-の-ように
[H2600](#) [H0341](#) [H6833](#)

ゆえなくわたしに敵する者どもによって、わたしは鳥のように追われました。

קִי אֶבֶן וַיִּדְוֶה תָּיִי כְבוֹר צְמַתּוֹ 53
 私-に 石-を そして-投げた 私の-命-を 穴-の-中-で 絶った
[H0068](#) [H3034](#) [H6789](#)

彼らは生きているわたしを穴の中に投げ入れ、わたしの上に石を投げつけました。

ס נִגְזַרְתִּי אָמַרְתִּי רֹאשִׁי עַל- מַיִם צָפוֹ- 54
 [区切り] 絶たれた-と 言った 私の-頭-の ~の-上-に 水-が 溢れた
[H1504](#) [H0559](#) [H4325](#) [H6687](#)

水はわたしの頭の上にあふれ、わたしは『断ち滅ぼされた』と言いました。

תַּחְתִּיּוֹת מְבוֹר יְהוָה שְׁמֹךְ קְרָאתִי 55
 最も-深い-所-から 深い-穴-から 主-よ あなたの-名-を 呼んだ
[H8482](#) [H3068](#) [H8034](#) [H7121](#)

主よ、わたしは深い穴からみ名を呼びました。

לְשׁוֹעָתִי לְרוּחָתִי אָזְנֶךָ תַעֲלֶם אֶל- שְׁמֵעַתְּ קוֹלִי 56
 私の-叫び-に 私の-安らぎ-に あなたの-耳-を 隠さないで ~ないで 聞いた 私の-声-を
[H7775](#) [H7309](#) [H0241](#) [H5956](#) [H0408](#) [H8085](#)

あなたはわが声を聞かれました、『わが嘆きと叫びに耳をふさがないでください』。

ס תִּירָא אֶל- אָמַרְתָּ אֶקְרָאָךְ בְּיוֹם קְרִבְתָּ 57
 [区切り] 恐れるな-と ~ないで 言った 呼んだ-時 日-に 近づいた
[H3372](#) [H0408](#) [H0559](#) [H7121](#) [H3117](#) [H7126](#)

わたしがあなたに呼ばわったとき、あなたは近寄って、『恐れるな』と言われました。

תָּיִי נָאֲלָתָּ נַפְשִׁי רִיבִי אֲרִגְנִי רִבְתָּ 58
 私の-命-を 賊-った 私の-魂-の 私の-魂-の-訴え-を 主-は 争-った
[H5315](#) [H7379](#) [H0136](#) [H7378](#)

主よ、あなたはわが訴えを取りあげて、わたしの命をあがなわれました。

מִשְׁפָּטִי שְׁפָטָה עֲוֹנֹתַי יְהוָה רְאִיתָּ 59
 私の-裁き-を 裁いて-ください 私の-不正-を 主-よ 見た
[H4941](#) [H8199](#) [H5792](#) [H3068](#) [H7200](#)

主よ、あなたはわたしがこうむった不義をごらんになりました。わたしの訴えをおさばきください。

ס לִי: מִחְשְׁבֵתָם כָּל- נִקְמָתָם כָּל- רְאִיתָהּ 60
 [区切り] 私-に-対する 彼らの-計画-を すべて-の 彼らの-復讐-を すべて-の 見た
[H4284](#) [H3605](#) [H5360](#) [H3605](#) [H7200](#)

あなたはわたしに対する彼らの報復と、陰謀とを、ことごとくごらんになりました。

עָלַי: מִחְשְׁבֵתָם כָּל- יְהוָה חֲרַפְתָּם שָׁמַעְתָּ 61
 私-に-対する 彼らの-計画-を すべて-の 主-よ 彼らの-辱め-を 聞いた
[H4284](#) [H3605](#) [H3068](#) [H2781](#) [H8085](#)

主よ、あなたはわたしに対する彼らのそしりと、陰謀とを、ことごとく聞かれました。

הַיּוֹם: כָּל- עָלַי וְהַגִּיזוּם קָמִי שִׁפְתַי 62
 日-を すべて-の 私-に-対して そして-彼らの-つぶやき-が 私に-立ち-向かう-者たち-の 唇-が
[H3117](#) [H3605](#) [H1902](#) [H8193](#)

立ってわたしに逆らう者どものくちびると、その思いは、ひねもすわたしを攻めています。

מִנְנִינָתָם: אֲנִי הַבִּיטָה וְקִימָתָם שְׁבָתָם 63
 彼らの-嘲り-の-歌-である 私-が 見て-ください そして-彼らの-立つ-こと-を 彼らの-座る-こと-と
[H4485](#) [H0589](#) [H5027](#) [H7012](#) [H3427](#)

ס
 [区切り]

どうか、彼らのすわるをも、立つをも、みそなわしてください。わたしは彼らの歌となっています。

יְדֵיהֶם: כַּמְעָשָׂה יְהוָה גְּמוּלָה לָהֶם תָּשִׁיב 64
 彼らの-手-の 行い-に-応じて 主-よ 報い-を 彼ら-に 報いて-ください
[H3027](#) [H4639](#) [H3068](#) [H1576](#) [H7725](#)

主よ、彼らの手のわざにしたがって、彼らに報い、

לָהֶם: תִּאְלָתָהּ לֵב מִגִּנְת־ לָהֶם תִּתֵּן 65
 彼ら-に あなたの-呪い-を 心-の かたくなな-心-を 彼ら-に 与えて-ください
[H1992](#) [H8381](#) [H4044](#) [H1992](#) [H5414](#)

彼らの心をかたくなにし、あなたののろいを彼らに注いでください。

פ יְהוָה: שָׁמַי מִתַּחַת וְתִשְׁמִדוּם בְּאַף תִּרְדָּף 66
 [段落] 主-の 天-の ~の-下-から そして-滅ぼして-ください 怒り-で 追って-ください
[H3068](#) [H8064](#) [H8478](#) [H8045](#) [H0639](#) [H7291](#)

主よ、怒りをもって彼らを追い、天が下から彼らを滅ぼしてください」。